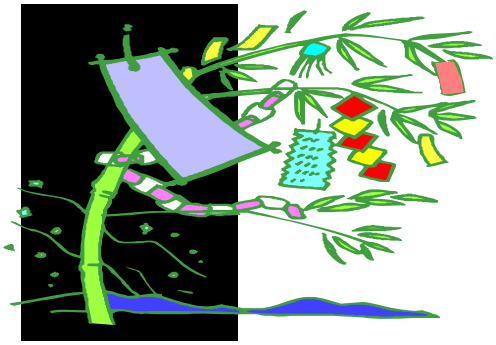


“ホ号棟の空を突き抜け《七夕まつり》開かる“

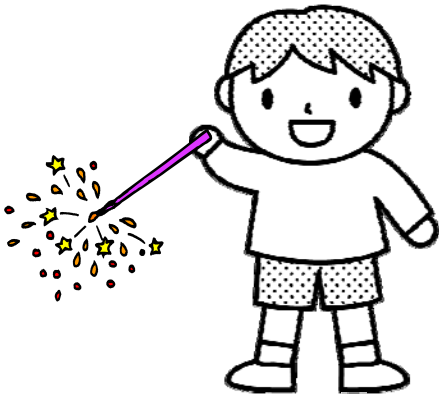
やたら元気の良い**【サロン・タマリバー】**から**７月７日の《七夕》**には、ホ号棟全体に呼びかけて、みんなが参加しやすい**《七夕まつり》**を開催しましょうとの意見が出ました。
四役会、理事会ではさっそくこのことを検討し、ホ号棟子ども会と共催する形で実行することを決めました。
最近では、誇らしい“「ホ号棟」ぐるみの集い”へと発展してきました。
集会の形態は、
大人も子どもも、一緒に**「そうめん」**を食べながら、**《七夕》**を楽しもうというものです。
当日は、**《七夕さま》**のうたを歌い、世話人、ボランティアの皆さんも一緒に、**手造りの「そうめん」**を食べ、歓談をするかたちになりました。
子ども達には、**紙芝居**や**《七夕》**のお話、そして**花火大会**などもありました。
大人は、**「そうめん」**を食べながら、持ち寄った飲み物などを呑みながら、しばし歓談となりました。
赤ちゃんから 90 歳を越える人が一同に集まり、近年には見かけられない街ぐるみの素晴らしい集会となりました。

《七夕まつり》報告　７月７日(土)　午後６時～８時

大人・子ども合わせて約 100 名超の参加がありました。
竹筒で作った器に氷水をつくり、その中に**そうめん**を入れて食べました。
美味しかったですね！！
竹筒は、安藤さん、水野さん、村松さん、山口さんの 4 人で作ってくれました。
春は竹の子、夏は竹筒・・・ホ号棟の竹藪は、私たちを楽しませてくれる大切な宝庫。
いつも管理してくださっている「タマホ会」のみなさんありがとう！！
当日は、3 号棟の柴田さんよりたくさんの御祝儀をいただきました。
4 号棟の荒井さんには、おいしい豆腐をたくさんいただきました。
ありがとうございました。
雨も降らず《七夕飾り》も 7 日までもってくれた。また参加してくださったみなさん、子どもたち、ボランティア、準備したスタッフには、楽しく過せる“集い”になりました。

《たなばたまつり》のよる、はなびをしたのが１ばんたのしかったです。
せんこうはなびが、パチパチしてたのがかっこよかったです。

１年　こばやし　しおん



たなばたのひ、おかあさんと、おとうととと《たなばたまつり》にいった。
しおんくんと、はなびをしたのがたのしかった。
またいきたいな！！

１年　すさき　かいと

子ども会にも声をかけていただき、ありがとうございました。
長～い竹の器に、たくさんの《そうめん》！！
大人も子どももビックリ！！でした。
おいしい《そうめん》をたくさんいただいた後、
紙芝居や花火に
みんな大喜びでした。
本当にありがとうございました。

子ども会役員